脳波検査

脳波検査とは？

主に大脳の活動状態（機能的な働き具合）を頭の上から記録する検査です。頭皮上に電極を装着して記録します。この電極は脳細胞の小さな電気信号を取り出し、脳波計で波として記録するためのもので、そこから電気刺激をするものではありません。脳の働きに問題があると、脳波が変化したり乱れたりします。

こんな時、検査を行います。

〇失神・卒倒、意識障害
〇幼小児のひきつけ、けいれん
〇頭を強くうった時
〇認知症をうたがう時

検査の種類

脳波（覚醒時:Resting、過呼吸負荷:HV、光刺激:PS を含む）・・・目が覚めた状態で記録します。
睡眠賦活脳波（Sleeping）・・・眠った状態を記録します。（場合によっては眠くなるお薬を飲むことがあります。）

検査に要する時間は？

40 分～1 時間 30 分程度です

電極をつける	約 15～20 分
覚醒、負荷脳波	約 20 分
睡眠賦活脳波	眠ってから約 20 分

ちなみに・・・
頭 20 個
耳たぶ 2 個
腕 2 個
全部で 24 個の電極を、
ペーストを使ってはり付けます。

検査終了後は頭についたペーストをウェットタオル等で拭き取ります。

検査室からのお願い

☆検査前日または当日に必ず洗髪をして下さい。スタイリング剤、整髪料はつけないで下さい。ヘアピン、ゴム等は外して頂きます。

～頭皮が汚れていると電極をつけるのに時間がかかってしまいます。
また、せっかくの波形がきれいに出なくて、乱れたりします。

☆睡眠時脳波検査の場合には、検査前にはお昼寝などをしないでください。

～眠れなくて検査が出来ず、中止や後日再検査になることもあります。

☆検査開始時間の協力を

	10:30	*13:30*	*15:00*

～特に夏休み、冬休み、春休みなどの学校が休みの時期は、予約がぎっしり入っていることもあります。開始時間に遅れないようにお願いします。
時間どおりに検査を行うためにもご協力をお願いします。